

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第37号
2017. 9. 15

各 位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 平成29年度 第2回「食育シンポジウム」の開催について
- 統計からみる近畿水産業の概要
- 国内産農産物の銘柄設定等の申請について
- 「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト構想」について
- 「食品産業戦略会議」の中間論点整理の公表について
- 米国向け日本産かき（柿）生果実の輸出解禁について
～日本から米国へのかき（柿）生果実の輸出が可能となります～
- 「ジビエ利用に関する相談窓口」の開設について
- 平成28年産米の相対取引価格・数量について（平成29年8月）
- 「平成29年度 病害虫発生予報第7号」の発表について

この度、平成29年9月版について取りまとめましたので、お知らせします。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/gaiyo/kinkigaiyo/suisan.html>

【お問い合わせ先】

近畿農政局統計部統計企画課

T E L : 075-414-9620

○ 国内産農産物の銘柄設定等の申請について

「農産物検査に関する基本要領」（平成21年5月29日付け21総食第213号総合食料局長通知）1の第2及び別紙2「国内産農産物銘柄設定等申請手続マニュアル」に基づき、近畿農政局管内における平成30年産銘柄設定等の申請を受付けます。

1. 対象農産物

米穀（精米を除く）、麦、大豆、そば、小豆及びいんげん

2. 申請期間

平成29年10月1日 から 平成29年10月31日まで

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/syokuryo/syuhiryutsu/komekensa/21meigarasinsei.html>

【お問い合わせ先】

近畿農政局生産部生産振興課

担当者：農産物検査担当

T E L : 075-414-9021

○ 「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト構想」について

我が国のコメの消費量が毎年約8万トン減少していく中で、食料自給率・食料自給力の向上や米農家の所得向上を図っていくためには、海外市場に積極的に進出し、輸出を拡大していくことが喫緊の課題です。

コメ・コメ加工品の輸出目標「600億円」の目標年次である平成31年に向け、

コメの輸出量を飛躍的に拡大するため、農林水産大臣の下、「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」を立ち上げます。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/170908.html

【お問い合わせ先】

政策統括官付農産企画課

担当者：企画班 小川、林、福江

T E L：03-6738-8964

○ 「食品産業戦略会議」の中間論点整理の公表について

食品製造業等の抱える課題、今後のビジョン、対応方向について関係者が認識を共有し、戦略的な対応を進めていくため、本年5月30日より、有識者からなる局長主催の「食品産業戦略会議」を設置し、付加価値向上、新規需要開拓、生産性の向上、安定供給の確保を主要検討事項として議論を行ってきました。

今般の本会議におけるこれまでの議論を踏まえて、中間論点整理を行いましたので公表いたします。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/seizo/170908.html>

【お問い合わせ先】

食料産業局食品製造課

担当者：牧之瀬、日坂、佐藤

T E L：03-6744-7180

○ 米国向け日本産かき（柿）生果実の輸出解禁について

～日本から米国へのかき（柿）生果実の輸出が可能となります～

米国は、日本産かき（柿）生果実の輸入を禁止していましたが、日米間の植物検疫協議の結果、輸出植物検疫条件に合意し、日本産かき（柿）生果実の輸出が解禁されることとなりました。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/170912.html>

【お問い合わせ先】

消費・安全局植物防疫課国際室

担当者：横地、羽石、金武、白神

T E L：03-3502-5978

○ 「ジビエ利用に関する相談窓口」の開設について

農林水産省は、ジビエ利用に取り組む地域を支援するため、ジビエ利用に関する知識・経験を有する民間の有識者で構成する「ジビエ利用拡大専門家チーム」（以下「専門家チーム」といいます。）を発足しました。ジビエ利用に関する御相談、お問合せのための専用電話、専用メールアドレスを設け、農林水産省と専門家チームが官民連携で対応、支援します。お気軽に御相談ください。

(1) お電話によるお問合せ先

専用電話： 03-3502-6571

受付時間： 平日9時30分～18時15分 （土日祝日及び年末年始を除く）

(2) お問合せ先

専用メールアドレス： gibier-soudan@maff.go.jp

FAX番号： 03-3502-7587

「ジビエ利用に関する御相談、お問合せ 専用フォーム（相談シート）」をダウンロードしていただき、必要事項を御記入の上、上記の専用メールアドレス又はFAX番号まで送付してください。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/170912.html>

【お問い合わせ先】

農村振興局農村政策部農村環境課鳥獣対策室

担当者：生玉、坂田、河北

T E L：03-6744-2196

○ 平成28年産米の相対取引価格・数量について（平成29年8月）

米政策の見直しにおいては、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めることとしており、その一環として、平成26年3月から米の流通に係るよりきめ細かい需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等の提供を行っています。

今回、平成29年8月の相対取引価格・数量について、米の出荷販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめましたので公表しました。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/170912.html

【お問い合わせ先】

農林水産省政策統括官付農産企画課

担当者：佐々木、石田、萱場

T E L：03-6738-8973

○ 「平成29年度 病虫害発生予報第7号」の発表について

農林水産省植物防疫法（昭和25年法律第151号）に基づき、有害動植物の防除を適時で経済的なものにするため、気象、農作物の生育状況、有害動植物の発生調査結果を分析し、有害動植物の発生動向及び防除対策に係る情報として、発生予察情報を提供しています。

この度、主要な病虫害の発生予察情報（発生予報）について取りまとめましたので、お知らせします。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/170913.html>

【お問い合わせ先】

消費・安全局植物防疫課

担当者：白石、渡邊

T E L：03-3502-3382

○ 「平成29年度 未来につながる持続可能な農業推進コンクール」表彰候補者の募集について

農林水産省では、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善等に取り組んでいる農業者等を表彰する「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施します。

現在、GAPの実践や有機農業・環境保全型農業に取り組んでいる候補者を募集しております。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/kankyo/170913.html>

【お問い合わせ先】

生産局農産部農業環境対策課

担当者：伊藤、竹内(有機・環境保全型農業)、近藤、後藤(GAP)

TEL : 03-6744-2114

○ 平成28年新規就農者調査

農林水産省では、平成28年の新規就農者に関する調査結果を取りまとめたので公表します。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sinki/index.html#y>

【お問い合わせ先】

大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室

担当者：農林漁業担い手統計班

TEL : 03-6744-2247



○ 逆引き事典のご案内

逆引き事典は、農林水産省のホームページ上で、「利用者」の区分や「対象とする目的」等を選択することにより、使える補助金等を探することができるツールです。

[～日本の農業、もっと強く。～](#) ←ここをクリック
(農業競争力強化プログラム)